

## 町のうごき

本籍数	5,117
本籍人口	15,852
世帯数	4,206 (4,199)
住民登録人口	15,417 (15,397)
内 {男	7,454
女	7,963

10月1日現在  
( )内は9月1日現在

# 広報 てんのう

No. 164

昭和51年

11月1日発行

発行・秋田県天王町役場 電 (018878) 2211~4  
編集・企画室 印刷・秋田協同印刷 電 (0188) 237477~8

## 収穫



▲収穫に汗を流す農民

# 保険税の納付にご協力を

広報四月号において、町長より昭和五十一年度の保険税について、詳細に説明し、お願いを申しあげましたが、この程、昭和五十一年度の決算がまとまり、療養の給付に要した額が明確になりましたので、給付費と保険税の相互関係をお知らせいたします。

昭和五十一年度における国民健康保険の被保険者にかかる、総医療費は三億七千六百三十四万四千七百四十二円で、そのうち一部負担金(患者三割負担分)が九千六百三十八万九千五百八十一円で、保険者負担(国保負担七割分)は、二億六千六百三十九万四千五百二十八円となり、対、前年比ではそれぞれ十八パーセント程度の伸びております。

一世帯当り年間平均医療費は十八万一千八百九十七円で、二十一・二八件となっており、月平均一万五千円程度、医療費がかかり、月平均二度診療を受けたこととなります。

△一世帯当り平均給付費は、療養給付費(七割負担分)十二万六千六百六十七円、高額療養費八千三百三十四円、助産給付費二千二百八十一円、育児給付金二百九十円、葬祭給付費二百十三円、計、十三万七千六百八十五円となり、年間、一世帯当り、平均十八万一千八百九十七円の

医療費に対し、十二万六千六百六十七円の療養の給付費と高額療養費など一万一千八百八十五円、計十三万七千六百八十五円を給付したことになります。

昭和五十一年度の国民健康保険税は総額八千二百四十四万二千二百課税し、収納率九十五・八四パーセントの七千七百八十六万二千八百四十三円納付されております。

一世帯当り、課税額は、三万九千二百六十六円で、秋田県平均の四万八千九百一十一円より、九千六百四十五円ひくく、全県六十九市町村中、六十二位で南秋田郡では一番ひくい税額です。

このように保険税の税率もあがらずに少しい課税です。主な理由は、共有地財産の売払により、一時的に繰越金が相当額あったためです。

保険給付費と保険税の相互関係は、一世帯当り給付費十三万七千六百八十五円に対し、一世帯当り保険税三万九千二百六十六円です。この差引九万八千四百五十九円が一世帯当り、国保制度恩恵額となり、恩恵額に相当する額は療養給付費負担金事務費負担金、調整交付金等一億九千四百六十四万五千九百九十九円、一世帯当り、九万三千七百九十六円が国庫から交付され、その他は前年度繰越金です。

以上が昭和五十一年度の保険給付と保険税の関係のあらましですが、昭和五十一年度は広報四月号で掲載したとおり、受診率の自然増、医療費の改定(四月

## 秋田県環境保全センター開設

一日より九、一%値上り)老人医療(七十才以上無料)福祉医療(身障者三級以上、乳幼児三才未満、ただし二才は入院のみ無料、ねたきり、六十五才以上才無料)制度による国保医療費に対する波及、高額療養費支給制度(一件三万九千円を超える額の支給)の波及のため毎月の医療費の支払いは予想以上に増嵩し、国保財政は重大なピンチにたたされております。

昭和五十一年度の保険税は既報のとおり、一世帯当り課税額六万五千七百三十二円(南秋、河辺郡平均七万二千八百九十九円)と五十九・六パーセントの増税をはかりましたが、このような増税は、本町のみでなく全国的な傾向で、保険給付費の増嵩はやむをえない措置でございませう、この点充分にご理解下さるようお願い申し上げます。

本年は、異常天候により農家の経済も一段と苦しい折、恐縮に存じますが、この窮迫する国保事情を賢察のうえ、保険税の納付について格段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

このたび、県が、仙北郡協和町に建設を進めていた産業廃棄物の処理施設が、十月二十日に開設されました。

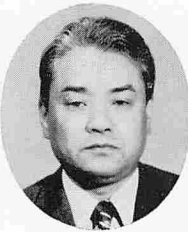
産業廃棄物の処理についてはすべて、環境保全センターに搬入するよう義務づけられております。

当センターの使用をご希望の方は次のことをご留意のうえ、ご協力下さい。

▽所在地 仙北郡協和町上淀川地内  
▽使用できる人 (中)中、小企業の事業者で、県内、工場、事務所、及び現場から廃棄物を出す人  
(ハ)産業廃棄物処理業の許可のある人で、県内、中、小企業の委託を受け、廃棄物を収集運搬する人  
(ニ)粗大ゴミを搬入する市町村(一)搬入廃棄物処理業の許可のある人で粗大ゴミを搬入する人  
▽搬入できる廃棄物

(A) 破碎、又は焼却をする産業廃棄物  
。廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、陶磁器くず、建設廃材(土砂、ガレキを除く)、粗大ゴミ  
(B) 破碎、又は焼却をしない産業廃棄物、ダスト類、建設廃材(土砂、ガレキ)  
▽搬入できないもの  
。廃油、廃酸、廃アルカリ、有機性汚泥、動植物性残渣、動物の糞尿、動物の死体  
▽使用料金  
(A) 一百キログラム当り 二百四十円  
(B) 一百キログラム当り 二百二十円  
▽燃えがら、無機性汚泥、鋳き

## 教育長に石川氏



このたび、前教育長の渋谷助氏が助役に選任され、空席になつていた、教育長のポストに石川次男氏(44)が選任された。石川氏は、昭和四十七年に教育委員に任命され、九月定例会において再任、二期目。辞令は、十月五日付けで発令された。

## 石川氏の略歴

石川次男(いしかわつぎお)昭和七年十一月一日生まれ、四十四才。  
昭和二十九年、秋田県立金足農高等学校卒業後、農林省秋田食糧事務所薬工品補助検査員に採用。昭和三十年天王町農業共済組合書記として採用。  
昭和三十六年八郎潟南部干拓地区土地改良区書記として採用。昭和四十三年には天王町社会教育委員に就任。昭和四十七年天王町教育委員に就任、現在に至る。  
現住所は、天王町天王字ハラ(十一の一)

郷土史コーナー  
モグ  
モグと総称されている八郎潟の水藻の種類は、優に十指を超えた。しかし、チャカラモグ、ニラモグと呼ばれて親しまれ、利用されたものは、コアマモ、リウウノヒゲモなど、数種であった。  
モグの採取方法には、二通りあった。一つは二メートルほどの細長い二本の棒、(からめ棒)で、からめ採る方法であり、土用の頃、腰までつかって、採った。  
もう一つは、浮流しているものを拾い集めるものであり、稲刈りが終わる頃、風のあつた翌日、多くの舟が出た。用途は、種類と品質によって多様であり、下のものは堆肥として、上のものは、エジメモグや、落し紙の代りに用いられた。



モグで作った冬がこい

雪囲いを利用して、一冬、雪にさらされ塩分の抜けたものは一把一貫目(三、七五kg)いくらかと買手がついた。  
物資の乏しい戦時、戦後には防火用に、布団に、汽車の座席のクッションに利用された。  
モグは、湖岸の人々の生活には欠かすことのできないものであった。(石川記)

い、ダスト類等の廃棄物は、あらかじめ前処理して下さい。使用に当てる留意事項  
▽粗大ゴミ以外の一般廃棄物と産業廃棄物は混載しないこと。  
。そのまま埋立てるものと、破碎、又は焼却後埋立てるものと、の混載をしないこと。  
。搬入する場合は、係員の指示に従い遵守事項を厳守。  
▽使用手続き  
申請はもよりの保健所で行って下さい。なお、申請者は実際に廃棄物を搬入する人となります。  
。申請受付時間 午前八時三十分午後五時(土曜日は十二時)  
。使用許可証は、二年の有効期間で発行します。  
。なお、詳細については、秋田県環境衛生課廃棄物対策係(電話一八八六〇一三九三)各保健所の環境指導課もしくは、役場、保健衛生課へ

## 第2回全町テニス大会

一般男子 ス 根、石川組に栄冠！  
ダブル

— 9月26日開催 —



▲試合前の軽い肩？ならし

去る、九月二十六日、町立軟式テニスコートにおいて、第二回全町テニス大会が開催された。大会当日は快晴に恵まれ、参加人員は約三十名。  
本大会は、女性の参加がみられず、華やかさのうすれた大会であったが、各ブロックとも、熱戦を展開。無事全日程を終了した。  
大会事務局では、老若男女、誰もが参加できるテニスを、と今後、講習会等を通じて、テニスの普及に力を注ぐよう計画している。  
▽成績は次のとおり  
一般男子シングルス  
優勝、越中俊一（羽立北野）  
準優勝、船木千里（二田）  
第三位、下田恭司（天王）  
高校シングルス  
優勝、近藤 宏（二田）  
準優勝、吉田浩典（大崎）  
第三位、桜庭賢一（塩口）  
一般男子ダブルス  
優勝、石川一彦、根一組  
準優勝、越中俊一、下田恭司組  
第三位、船木千里、斎藤逸実組

## 第二十五回

町制施行記念駅伝大会

二田チーム七連勝成るか！

— 三日に開催 —

第二十五回町制施行記念駅伝大会が来る三日に開催されます。

この大会は、昭和二十六年十一月三日の町制施行を記念して行われるもので、役場前から町内一周し、十一区間の二十九・三キロメートルです。

コースは、役場前からスター

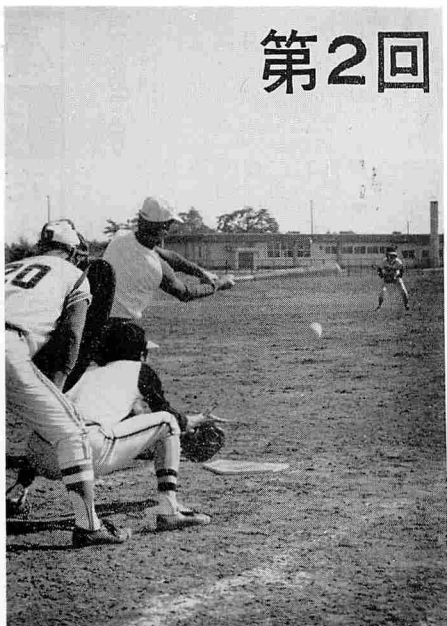
トし、湖岸、天王、江川、出戸追分、出戸新町、二田地区の順に町内を一周。  
チーム編成は、各部落単位にチームを編成し、一つの部落から数チーム出場してもよいこととなつてゐる。  
また、現役の陸上競技選手で中、長距離種目、千五百メー

ル以上で、全県大会以上の大会に出場した選手は、出場できない。  
ゼッケンは各チームごとに用意し、標示はチーム名だけで、番号はいれない。  
連絡車を兼ねた伴走車は一台とし、二輪車とする。伴走車は引き継点の前後五十メートル以内に駐車及び停車をしてはならない。  
また、走者に事故があつて、その区間の完走ができなかった場合は、そのチーム成績は認めないが、区間ラップについては認めることとなつてゐる。  
当日は、交通の困難が予想されますので、車での応援はご遠慮下さい。

## 第2回全町ソフトボール

### 大会開催

— 優勝、天王クラブ —



▼珍プレー？続出のソフトボール大会

十月十七日、青空のもと、湖岸地区総合運動場において、第二回全町ソフトボール大会が開催された。  
冷害で収穫が遅れている時期の大会だけに、天候に恵まれた当日参加チームも五チームと少く、大会執行部もガッカリ、ふだん野球にいいそんでゐる各選手も、慣れないソフトボールのルールに珍プレーが続出。各チーム熱戦の末、天王クラブと東湖ヤングーズが決勝に進出し、天王クラブが優勝をにぎった。  
▽成績は次のとおり  
優勝 天王クラブ  
準優勝 東湖ヤングーズ

秋の全国火災予防運動  
火災は人災、  
防ぐはあなた！



十一月二十六日  
十二月二日

短歌

天王町短歌会

（八月会より）

羽立 安田ツル  
冷害のきざしと言うか忍びよる秋の気配に夜は肌寒し

天王 田仲婦美  
古き庭古き住居の老人は書道塾開きてこどもと親しむ

追分 成田 和  
火口湖の深閑たりて去り難き蔵王の山に冷氣増し来る。

二田 真壁キサ  
雲間もる尊き日射し青立ちの稲田に長く照れと祈りつ

天王 保坂広治郎  
真澄描きし男鹿遊覧記の天王は変貌極めど空同じかり

俳句

天王町俳句会（九月会）

牛坂 藤原 邦  
虫の音の透けてきこゆる

新障子

追分 安田鹿山  
初孫のえくぼよ黄菊盛りなり

追分 鶴谷トシ  
舞茸の匂い泌ませて母の文

下出戸 佐々木汀月  
我が影の猫背あらわに

秋陽射し

渋谷 戸田榮春  
色染めし古都の街樹に宵の雨

草紅葉童女に似たる野の仏  
加藤時恵

天王 児玉伯秋  
あーあーと語る孫抱き秋深む

善意ありがとう

このたび、天王町上江川の広瀬大氏より、父大元死亡の際の香典返しとして、金、五万円を町社会福祉協議会に寄せられた。



# 昭和五十一年度

## 幼稚園児及び保育所

### 入所児を募集

このたび、本町では昭和五十一年度の各幼稚園及び各保育所の入所児を次のとおり募集いたします。

#### 保育所

##### 二田、湖岸保育所

対象年齢は昭和五十一年四月一日現在で満三才以上

##### 追分乳児保育所

対象年齢は昭和五十一年四月一日現在で、生後六ヶ月以上から、三才児までの保育に欠ける乳幼児

#### 幼稚園

##### 対象年齢

三才児——昭和四十八年四月一日～四十九年四月一日までに出生した幼児

四才児——昭和四十七年四月一日～四十八年四月一日までに出生した幼児

##### 天王幼稚園

三才児——二十名  
四才児——二十三名

##### 出戸幼稚園

三才児——二十名  
四才児——二十二名

#### 「十一月」渡部 六愁

水澄んで紅白絵筆持ちわける  
澄む水の深さに嵌まる空一枚  
芒波地蔵の背丈より高し  
部落山に刀のような月懸かり  
闘牛は力蓄わね秋迎ふ  
茸採る砂丘のしめり足裏に  
網を引く形でなびく浜芒

▽募集受付締切日（各保育所、幼稚園）  
昭和五十一年十一月二十日

#### △申し込み

(1) 保育所——各保育所か民生係各幼稚園か教育委員会に申込み用紙を添えて、お申し込み下さい。

#### (2) 幼稚園

申し込み用紙は各保育所か、民生係、各幼稚園か教育委員会にございます。  
なお、幼稚園については、申し込み多数の場合は抽選となります。

五十一年度の五才児については、各幼稚園とも四才児の繰り上げにより新しく募集をいたしません。

### 経営の合理化に 青色申告を

青色申告は単に税金の面で、有利になるだけでなく、帳簿をつけることによって経営の内容や資金繰りの状況などがよくわかり経営の合理化にも役立ちます。

青色申告ができる人は、事業所得、不動産所得、山林所得のある人です。

青色申告をすると、青色申告控除や、青色専従者給与など数多くの特典があり、税金は少なくなります。

例えば、昭和五十一年分の所得が三百万円で、妻が事業に従事し扶養親族が子供二人の平均的な場合についてみると青色申告をしている人の税金は、所得税のほか、住民税や事業税を合わせると、約二十四万円で、青色申告をしていない人より約

十三万円も少く済みます。

青色申告をするには必ずしもむずかしい帳簿をつける必要はありません。普通、販売をしている方は売掛金や買掛帳をつけておられるし、固定資産台帳は年末にまとめてつけなければいけません。あらたに毎日つけなければならぬのは現金出納帳と経費帳だけです。

### 産業文化祭開催

第三回産業文化祭が、天王町農協青年部の主催により、来たる十一月二十日、二十一日の両日にわたり天王町公民館で開催されます。

主な催しの予定としては①体験発表会、②講習会、③農産物即売会、④婦人部コーナー、⑤実物鑑定コーナー等計画されており、農産物の出品を大歓迎いたします。

農産物を出品される方は、十七日までに、農協青年部事務局（農協内）伊藤までご連絡下さい。

TEL—二四四—

協賛、天王町、天王町農業協同組合、農協婦人部、農協若妻部、農業近代化セミナー。

町営住宅塩口北野団地の入居者を募集しています。  
募集しているのは、第二種

#### 町営住宅

### 入居者募集

住宅の平屋建て（二DK）五戸で、十一月十五日（月）まで、役場建設課にお申し込み下さいます。

## 慶弔だより

（九月中）

#### 誕生おめでとう

追分西 山口 一夫  
北野 斎藤 鏡 鈞  
羽立 安田 春悦  
道合 石黒 和人  
天王 戸田 春蔵  
野沢 三浦 光治  
追分 伊藤 久美男  
長男 陽志治  
長男 陽志治

#### 天王町柔道大会開催

来る、十四日、天王町柔道連盟の主催により、第十二回天王町柔道大会が天王小学校体育館において開催されます。

▽競技種目  
天王町スポーツ少年団員によるトーナメント戦

(イ) 団体戦、高校団体リーグ戦  
。中学団体、部対抗戦（団体）  
。職場、部対抗戦（個人）  
(ロ) 一般男子個人戦等……

#### ▽申込先

職場、部落対抗及び、一般男子個人戦に参加ご希望の方は、天王町公民館までお申し込み下さい。

申し込み多数の場合は抽選となります。  
資格は、町内に居住、また

#### 町営住宅

### 入居者募集

は勤務している方で、同居する親族がいること。  
なお、申し込み用紙は役場建設課にございます。

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

#### 追分

### 訂正

広報十月号において、慶弔だより、誕生おめでとうの欄で、鶴沼台、松井征光氏の長女恵子二女克子とありましたが、二女典子の誤りです。訂正しておわびいたします。

#### おくりあみし上げます

（福）島 谷本朝金  
（秋）田 鈴木烈昇  
（不）動 桜庭由紀  
（上）江 伊藤三男  
（五）城 佐藤幸三  
（秋）動 船木幸三  
（二）京 船木幸三  
（北）野 佐藤幸三  
（男）鹿 渡部良子  
（男）鹿 渡部良子  
（北）海 渡部良子  
（大）崎 渡部良子  
（西）仙 渡部良子  
（秋）吉 渡部良子  
（塩）田 渡部良子  
（二）岡 渡部良子  
（高）知 渡部良子  
（塩）田 渡部良子  
（鹿）児 渡部良子  
（上）北 渡部良子  
（羽）小 渡部良子

天王 児玉リサ（74歳）  
宮ノ後 伊藤マツエ（51歳）  
大崎 三浦彰（86歳）  
上戸 伊藤鉄雄（40歳）  
二田 中村恵美子（43歳）  
天王 児玉政五郎（76歳）  
下戸 佐藤信助（66歳）  
道合 村山カネ（80歳）  
羽立 安田キヨ（68歳）